

広島の新たな魅力づくり・にぎわい づくりに関する提言

2017年10月

広島商工会議所 都市機能強化委員会

提言の趣旨

広島商工会議所では、2003年5月に、都市機能強化委員会を中心とした「都心活性化推進プロジェクト検討委員会」を設置し、2004年9月に、広島の都市再生ビジョンとして「都心活性化推進プロジェクト提言」を取りまとめている。

2016年10月には、広島の都心が一層個性と魅力にあふれる空間となるよう、都市機能強化委員会において、実現可能性が高いと思われる2つの項目に絞り込み（平和大通りの魅力拡充、水辺空間の整備・活用）、2004年版提言の続編と位置付けた「都心活性化推進プロジェクト提言2016」を取りまとめ、行政機関等へ提言を行った。

都市機能強化委員会では、これまでに、“食べ歩き”等でのぎわう市場・商店街等の視察を通して、地域の“おいしいもの”を気軽に、その場で、一番おいしい状態で楽しむことへのニーズが高いことを再確認し、2016年版提言の取りまとめに際しては、広島市西部エリアなど、広島が誇る2つの世界遺産の中間エリアに、“食べ歩き”等ができる街の創出を図るべく検討を重ねてきた。しかしながら、同提言の結びにおいて記しているとおおり、同エリア臨海部に多様な飲食機能を有する大型商業施設の整備計画があることもあり、同施設の機能検証等が必要であることを理由として見送った経緯がある。

こうした中、現在、広島市においては、広島市中央卸売市場中央市場の現地建て替えに向けた検討が進んでいる。

同市場が立地するエリアは、幹線道路の整備が進むほか、大型クルーズ客船が寄港する五日市埠頭からのアクセスが良好な場所にあり、広島が誇る2つの世界遺産の中間に位置している。同市場は、全国でも珍しく港に面し、美しい瀬戸内海を望むことができる場所にあり、全国の市場の中でも屈指の広さの敷地を有し、集客力を持つ大型商業施設に近接するなど、高い立地優位性を有している。

同市場では、日々近海で獲れた新鮮な魚が水揚げされ、水産をはじめ青果、食肉、花きなど、一箇所に4部門が集積するなど、同市場は

我が国唯一の大型総合市場であるという強みも有している。

こうしたことから、中央市場再整備に際しては、食の安全性や品質管理の向上、物流効率化、関係事業者の経営力強化に資するものとなるよう検討を進めていくことはもとより、同市場が有する強みを存分に活かし、市民をはじめ県民、国内外の観光客等が、当地域の新鮮かつ旬の“おいしいもの”を安価に買い求めることができ、また、これらを使った料理を“食べ歩き”を含め堪能することができる、広島にはこれまでにない、新たなにぎわい機能の導入を図ることで需要を創造する、広島の新たなにぎわい創出拠点としていくべきであると考え

る。

また、当委員会がとりまとめた2016年版提言では、平和大通り（平和記念公園南側から田中町交差点までの平和大通り緑地帯・歩道）について、花や緑、水、光を楽しみ、憩いと安らぎ、潤い、にぎわいを感じることができる魅力的な都市空間へと再整備を行うよう提言を行っている。

広島県・広島市においても、2017年3月に策定した広島市の都心の将来像や目指す姿、その具体化に向けた施策等を示す「ひろしま都心活性化プラン」において、平和記念公園と比治山公園をつなぐ平和大通りの空間を活用し、新たなにぎわいを生み出していくこととしている。

2018年度には、2004年版提言において、整備について提言を行った平和大橋上流側への歩道橋が完成予定であるなど、歩行環境の向上により、平和記念公園から同橋を利用する新たな人の流れが創出されるものとする。平和大通りが同公園を起点とした新たな都心回遊軸として機能していくよう取り組みを進めていく必要がある。

広島の戦後復興のシンボリック空間として整備され、オバマ前大統領の歴史的な訪問もあり、今後も国内外から多くの人を訪れると期待される平和記念公園に隣接する平和大通りが、世界に誇りうる我が国の戦後復興のシンボルとして、広島の「今」を改めて国内外に発信するものとなり、訪れた人誰もが楽しみながら歩き、憩い、交流すること

ができる魅力あふれるパークストリートへと生まれ変わるインパクトは大きく、国内外に強く訴求するものと考え。平和大通りの更なる魅力拡充に向けて官民が連携し、スピード感を持って取り組みを進めていく必要がある。

広島市中央卸売市場中央市場へのにぎわい機能の導入、平和大通りの更なる魅力拡充について提言する。

提言

1. 広島市中央卸売市場中央市場へのにぎわい機能の導入

中央市場が有する強みを存分に活かした、市民をはじめ県民、国内外の観光客等が、当地域の新鮮かつ旬の“おいしいもの”を安価に買い求めることができ、また、これらを使った料理を“食べ歩き”を含め堪能することができる、広島にはこれまでにない、新たなにぎわい機能の導入（“広島の食”を堪能することができる、広島の新たなにぎわい創出拠点としての整備）。

- ・近海で獲れた旬の魚や採れたての地元野菜、新鮮な地元のブランド肉などの小売や、これらを使った料理を提供する飲食などの店舗が多数立ち並ぶ活気ある施設内（場外）において、一般人が安価にこれらを買求め、またこれらを使った料理を“食べ歩き”を含め、堪能することができる、我が国唯一の大型総合市場であるという中央市場の強みを活かした、“地産地消”にこだわった広島の新たなにぎわい創出拠点としての整備。
- ・生鮮三品が揃う強みを活かし、広島市民などが日常利用できる、新たな「広島の台所」としての整備（主ターゲット：広島市民）。
- ・簡素効率的な施設の整備。
- ・広島が誇る2つの世界遺産の中間にあり、港に面し、美しい瀬戸内海を望むことができる立地を存分に活かした取り組みの推進。
- ・中央市場への円滑なアクセスの確保。
- ・エリア一帯の価値・魅力の向上を目的とした周辺商業施設等との連携促進。
- ・自ら“いけす”から選び購入した新鮮な魚貝類や、専用いけすで自ら釣った魚をその場で調理してもらい（刺身、塩焼、煮付、から揚げなど）、味わうことができるサービスの導入。ご飯をよそってもらった“どんぶり”を片手に、市場内を散策し、対面販売等を楽しみながら、食べたい“おかず（新鮮な刺身や揚げたてのから揚げなど）”を店舗で盛り付けてもらい、自分好みの“どんぶり”に仕上げ、FreeWi-Fi環境が整備された無料の休憩スペース等でゆっくりと味わうことができるなど、子供も大人も楽しむことができる新たな商品・サービスの販売・提供方法等の導入。
- ・臨場感あるせりを間近に見ることができる市場見学ルート等の設置。
- ・旬の地場食材等を使用した料理教室や、魚のさばき方、食材の選び方、広島の食文化などを学ぶ勉強会、子供の食育活動等の実施。

- ・一般消費者や国内外の観光客の受入環境の整備。
- ・民間事業者の柔軟かつ優れたアイデアや活力を活かした施設(駐車場含む)の整備、新たなテナント誘致、イベント開催、効果的・効率的な維持・管理運営方法等の導入。

2. 平和大通りの更なる魅力拡充

(1) 通りのデザイン等の検討

平和大通りが世界に誇りうる我が国の戦後復興のシンボルとして、広島「今」を改めて国内外に発信するものとなり、世界中の人が一度は訪れたいと願う魅力あふれるパークストリートへと再生していくことを目的とした通りのデザイン等の検討(国内外からの通りのデザイン等の提案募集など)。

(2) “活用”される空間としての再整備

花や緑、水、光を楽しみ、憩いと安らぎ、潤い、にぎわいを感じることができる魅力的な都市空間への再整備。訪れた人誰もが楽しみながら歩き、憩い、交流することができる、“活用”される空間としての再整備。

- ・カナル(水路)・噴水などの親水空間や花・緑にあふれる、楽しみながら歩き、憩い、交流することができる空間の整備。
- ・使いやすいイベント空間(オープンスペース)の確保。
- ・カフェ・レストラン等の新たな集客機能の導入。
- ・花・緑に囲まれたベンチ、使いやすく清潔・快適なトイレの設置。
- ・生い茂る樹木の移設等による閉鎖的なイメージの払拭。
- ・音楽フェス・貨物運搬コンテナ等を活用した期間限定簡易ショップ・フリーマーケット・神輿祭り・大道芸人祭りなどの新たなにぎわいイベントの実施・誘致、移動販売やマルシェなどの可動式飲食・小売事業等の実施。
- ・沿道のビル・ホテル・マンション等の所有者へのライトアップ費用の助成等を通じた年間を通じた建築物の夜間ライトアップ、沿道建築物の壁面を利用したプロジェクション・マッピング等の実施など、夜間の魅力向上に向けた取り組みの推進。
- ・希望する企業・団体・市民等が通りにある花壇等の日々の手入れを手掛けていく取り組みの実施。

- ・歩行者と自転車の交錯解消を目的とした自転車道整備。
- ・民間事業者の柔軟かつ優れたアイデアや活力を活かした緑地帯等の再整備、新たな集客機能等の導入、効果的・効率的な維持・管理運営方法等の導入。

(3) 新たな都心回遊軸の形成促進

平和大橋上流側への歩道橋の完成を契機に、国内外から多くの人を訪れる平和記念公園を起点として、平和大通りから並木通りやじぞう通り、中央通りなどへの人の流れを創出する新たな都心回遊軸の形成促進。

(4) 規制緩和

平和大通り一帯の魅力向上や広島都市機能の強化に資する同通り沿道の付加価値の高い建築物（沿道建築物低層階への飲食・サービス・物販などのにぎわい施設導入、壁面後退等によるにぎわい・憩い・安らぎ空間創出、壁面・屋上等の緑化、デザイン性に優れた建物外観、周辺建築物との連続性を意識した建物デザイン、敷地共同化による高度利用、通りのブランド力向上に資する世界的ブランドショップや高級車のショールームなどが入居する建築物、ライトアップにより夜間景観を良好に演出する建築物、ゆとりある客室やホール・会議室などのコンベンション機能を有する高規格・多機能な質の高いホテルやこれらの機能を有する高級マンションなど）に対する容積率緩和、沿道建築物の色彩基準の緩和（通り一帯が明るい雰囲気となる色彩への誘導）など。

(5) エリアマネジメント組織の設立と活動のサポート

平和大通り一帯が将来にわたってその価値・魅力を向上させていくことができるよう、同通り沿道の住民・事業者・地権者等により構成され、エリア一帯の良好な環境や価値向上に向けた取り組みを担う街づくり組織の設立と活動のサポート。

以上

ご参考

◎函館朝市（北海道函館市若松町）



◎築地場外市場（東京都中央区築地）



◎大須商店街（愛知県名古屋市中区大須）



「大須観音」の門前町として栄え、現在、1200もの店がひしめく商店街。商店街内には、様々なジャンルの店舗・施設があり、その“ごった煮”の雰囲気为爱され、全国屈指の“おもしろ商店街”として注目を集めている。休日には 50,000 人もの買い物客でにぎわい、“食べ歩き”等を楽しむ人でごった返している。

◎柳橋中央市場（愛知県名古屋市中村区名駅）



名古屋駅から徒歩 10 分の場所に立地する東海の台所。およそ 1 世紀に渡る歴史を有する。鮮魚はもとより、肉や練物、惣菜など、ありとあらゆるものを取り扱う。全国でも珍しく都心一等地に立地し、全国最大級の規模を誇る民間中央市場として知られている。市場内には多数の飲食店が入居しており、早朝から昼過ぎ頃まで営業している。

◎錦市場商店街（京都府京都市中京区錦小路通）



京都の旬の食材が揃う、400年の歴史を有する「京の台所」。通りの幅は3.3~5mと狭く、この狭い通りの両側に、約130店が軒を連ねる。“食べ歩き”等を楽しむ人などで常ににぎわう。

◎黒門市場（大阪府大阪市中央区日本橋）



◎中之島漁港（大阪府大阪市西区川口）



◎唐戸市場（山口県下関市唐戸町）



◎且過市場（福岡県北九州市小倉北区魚町）



◎柳橋連合市場（福岡県福岡市中央区春吉）



プロ調理人から一般人までの幅広い客層による利用で活況を呈する博多の台所。昔の面影をそのまま残す市場。狭い路地を挟み、約 50 店舗が軒を連ねる。鮮魚店直営の食堂や蒲鉾店などが入居する。

◎長浜鮮魚市場（福岡県福岡市中央区長浜）



出典：長浜鮮魚市場 WEB サイト



年間約 300 種の豊富な魚種を取り扱う。毎月第 2 土曜日は「市民感謝デー」として一般人に市場の一部を開放しており、新鮮な魚を安価に買い求めることができる。市内外から毎回 10,000 人近くの来場者を集め、人気を博している。
市場が入居する会館には、複数の人気飲食店が入居するほか、魚について楽しく学べる PR プラザや料理講習室などがある。

市場が入居する市場会館

いとさいさい
◎伊都菜彩 (福岡県糸島市波多江)



糸島産の新鮮な食材を販売する JA 糸島の産直市場。全国に約 1700 か所ある JA 直売所の中で売上最多を誇り、毎日 700~800 人の生産者が早朝に収穫した採れたての野菜等を出荷している。登録生産者数は約 1500 人、農産物の地場産率は 97%。休日には、5,000 人もの人出でにぎわう。

トナリノ
◎tonarino (愛知県名古屋市北区名城、※名城公園内)



ランナーなどに利用されているロッカールーム

名古屋城を中心とした総合公園「名城公園」北園に、2017年4月にオープンした複合施設。名古屋市が民間事業者より利用案を募り選定された計画であり、民間事業者が運営している。緑に囲まれた環境の中で、カフェ(スターバックスコーヒー)やレストラン、スポーツサービス施設、コンビニエンスストアなどが入居している。施設内にあるランナーやサイクリストを対象としたランニングステーションやサイクルステーションには、シャワー室やロッカールームなどが設置されており、ランナーなどに利用されている。広場は憩いの場として利用されるほか、ランニングやヨガのワークショップ、地元野菜のマルシェなどの各種イベントスペースとして活用されている。

◎久屋大通庭園フラリエ（愛知県名古屋市中区大須）



出典：久屋大通庭園フラリエ WEB サイト

名古屋のシンボルロードである久屋大通公園の最南端に位置し、“人々の憩いの場、交流・にぎわいの場”を基本コンセプトに、5つの屋外庭園と建物内のクリスタルガーデンのほか、イタリアンレストランやカフェなどを備えた施設として、2014年にリニューアルオープンした庭園(旧ランの館)。ガーデンは無料で楽しむことができる。地域コミュニティづくりの一環として、花壇づくりやイベントを開催するなど、市民の様々な活動の場、交流の場となるよう、参加型の庭園を目指している。花の手入れボランティアと協働で季節に合わせた花壇をつくるほか、ボランティア育成を目的としたガーデニング講座などが実施されている。

ジョー テラ ス オオサカ
◎ JO = TERRACE OSAKA (大阪府大阪市中央区大阪城)



大阪城公園に2017年6月にオープンした施設。天守閣を眺めながらバーベキューを楽しむことができるレストランや、カフェ(スターバックスコーヒー、タリーズコーヒーなど)、和スイーツ店など、幅広い業態の飲食店を中心として、ランナーサポート施設など、20店が入居する。JR大阪城公園駅から直結するペDESTリアンデッキにてアクセスすることができる。

大阪城公園を魅力あふれる都市型公園とすることを目的として、大阪城公園や大阪城天守閣、野球場などの施設を一体的に管理運営する指定管理者であり、新たな魅力ある施設の整備、イベント実施などを手掛ける事業者を大阪市が募集し(指定期間20年間)、指定を受けた大阪城パークマネジメント共同事業体(㈱電通関西支社、讀賣テレビ放送㈱、大和ハウス工業㈱大阪本店、大和リース㈱、㈱NTTファシリティーズで構成)が事業を行っている。

◎水上公園（福岡県福岡市中央区西中洲）



活用が進んでいなかった水辺に接する市営公園を2016年にリニューアルし、にぎわいを取り戻した公共空間。公園部分を福岡市が、施設部分を西日本鉄道㈱が手掛けた官民協同でつくられた公園。施設内には“世界一の朝食”と称される朝食を提供するオーストラリアの人気レストラン「bills(ビルズ)」や地元の人気中華料理店が入居している。屋根上部分は公園全体と一体的に利用できるオープンスペースとして整備されている。中洲の新たな憩いの場として活用されている。

出典：水上公園 WEB サイト

広島商工会議所 都市機能強化委員会
広島の新たな魅力づくり・にぎわいづくりに関する提言
2017.10 発行

【事務局】広島商工会議所 産業・地域振興部 地域振興チーム
〒730-8510 広島市中区基町 5-44
TEL (082) 222-6641 FAX (082) 222-6411